

会 議 録

会 議 名		第 2 8 期小金井市公民館運営審議会第 8 回審議会	
事 務 局		公民館	
開 催 日 時		平成 1 8 年 5 月 2 6 日 (金) 午後 2 時 3 0 分から午後 5 時	
開 催 場 所		公民館本館 学習室	
出 席 者	委 員	島田委員長 田頭副委員長 今川委員 長田委員 大橋委員 神島委員 熊谷委員 竹内委員 道城委員	
	そ の 他		
	事 務 局	中嶋館長 鉄谷庶務係長 中福事業係長 上島主査 長堀主査 葛城主査 渡辺社会教育主事	
傍 聴 の 可 否		可	傍聴者数 0 人
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第		<p>1 報告事項</p> <p>(1) 公民館研究大会について</p> <p>(2) 公共施設予約システムについて</p> <p>(3) その他</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 各館事業の計画・報告について</p> <p>(2) 公民館の基本方針づくりについて</p> <p>3 配布資料</p> <p>(1) 各館事業の計画・報告</p>	

会 議 結 果

1 報告事項

(1) 公民館研究大会について

中 嶋 館 長 第1回企画委員会、4月20日(木)の午後1時30分から32名出席、第2回企画委員会、5月18日(木)の午後1時30分から39名出席で実施されました。

座長に昭島市公民館高橋幸夫さん、副座長に国分寺市立本多公民館棟方貞夫さんに決定。

課題別集会は、キーワード8テーマの担当者決定。6月15日第3回企画委員会までに人数の少ないところは補強し、最終決定。

課題別集会毎の担当者グループ席を配置。スケジュール説明、前回開催要項(資料として)配付。7月20日(木)第4回企画委員会までに開催要項の内容を決定。

スケジュールの流れを説明し全員で大会の情報を共有する。

オプションは昼休みより最後に変更すべきとの意見があり、むしろ課題別集会の報告会を開催すべき等の意見がありました。オプションは再検討の必要があります。はけの森美術館は、入館料免除申請措置済。第3回企画委員会までに各課題別集会の討議検討をする予定です。

長 田 委 員 長 課題別集会毎の話し合いに公運審委員が参加したほうが良いと思います。この場で、それぞれの委員が参加する課題別集会を決定した方が良いでしょう。

中 嶋 館 長 企画実行委員は、7月に任期が切れますが参加依頼をしています。また、まだ運営審議会委員が課題別集会に参加していない市に対して参加依頼を文書で送りました。さらに新人の職員だけでなくベテラン公民館職員にも参加を呼びかけています。

島田委員長 小金井市は企画実行委員方式を採っている事などを課題別集会でアピールするためにも小金井市から多くの人が出るのが望ましい。

大会当日に配るリーフレットなどにもその点を織り込んで欲しい。

前回、研究大会の準備状況・全体像が見えないとの意見が出ました。

中 嶋 館 長 課題別集会ごとにグループ別会議があり、月1回企画委員会で全体についての話し合いがあるということになります。

上 島 主 査 企画実行委員からも全体像がわかりにくいとの意見がありましたので、次回の企画委員会では説明をする予定です。

島田委員長 研究大会企画委員会便りなど、進捗状況がわかるようなものがあると良いと思います。

中 福 係 長 全体で共有すべきとの意見も出てきましたが、小金井の方針としてはグループの中で議論をして欲しいということです。毎回、全体の記録については会議録を送っていますので何度も同じものを出すのはどうかと思います。これから盛り上がって情報の量が増えてくればできますが、今は会議の予定のみ知らせている状況です。

島田委員長 課題別集会討議の時間は変わりませんか。
中嶋館長 なるべく討議を厚くするというので、全体会が終わった後昼食までと昼食後4時までとなる予定です。
島田委員長 おおよそ10時30分から12時までと午後1時から3時30分までと考えてよいですか。
中嶋館長 はい。

(2) 公共施設予約システムについて

中嶋館長 前回報告しましたように市民からの苦情は激減しました。現在8月分を5月20日から抽選申込受付中です。
稀な例として、総会、展示会、発表会のような年に数回の使用については、団体登録カードを持っていない団体が申請することが考えられることは説明会でも説明をし、職員で検討しています。

(3) その他

ア 第11回東京国際スリーデーマーチについて

中嶋館長 都立小金井公園いこいの広場で開催された第11回東京国際スリーデーマーチは、5月3日から5日の3日間、13コース延べ58,204人の参加で行われました。
次年度以降も引き続き開催を予定しています。

イ 各館のまつりについて

島田委員長 福祉会館まつりでは、女性ネットワークなど各サークルの学習成果のアピールが盛り込まれてとてもよかったと思います。

竹内委員 今年の参加者数は昨年に比べてどうですか。

中福係長 公民館の出展者が少なくなっています。地域的な広がりがありますが、団体が閉鎖的になっている傾向があるかもしれません。開催日を暖かい時期に変更しましたが、参加者が減少しました。

福祉会館まつりは公共施設を知ってもらおうという取り組みをしてきたことについては、定着をしたと思います。今回、社会的な学習の発表は初めてでしたが、サークル活動の発表とは異質ですので底辺が広がる余地はまだあると思います。現在、団体の傾向としておまつりでの役員を引き受けるのを嫌がるという事がありますので、それを払拭するための仕組みを作ったり、訴えかけていくべきだと思います。

島田委員長 基本方針を決める時に今の発言にあったようにこれまでの事業の分析をやっていったらいいのではないですか。

各館の企画実行委員の会議に参加された委員の方で、感想などありますか。

竹内委員 本館の企画実行委員の会議を傍聴しました。7月20日に任期満了を迎えるにあたり、次期委員の人材確保を期待すると共に大変だと感じま

した。

島田委員長

東分館の企画実行委員の会議を傍聴しました。非常に活発で中身が充実していました。次期委員には引継ぎをしっかりとしていこうとの事でした。経験を伝え合って知恵や工夫が伝達されていくことが会議の焦点となっていました。壁面に壁新聞で企画実行委員の役割が張り出してありましたが、良い工夫だと思います。

前回お配りした教育基本法の資料に関してですが、審議会の動向として社会教育の根拠となる教育基本法第2条に関してはあまり論議になりませんでした。機会があればもう一度2条を読んでもらいたいです。

2 審議事項

(1) 各館事業の計画・報告について

今川委員

貫井南の少年囲碁クラブは、居場所作りとして、地域からの協力を得て小中学生に対して活動をしているとのことですが、具体的に活動の様子を教えてください。

上島主査

講師は、地域のぬくい会囲碁部の方にボランティアでお願いしています。

小中学生が週休2日になるにあたり囲碁の講座を始めましたが、上達してきたので大会を春と秋に行う事になりました。上達度別にクラスを分けて行っています。

中嶋館長

本町分館が欠席なので私から報告します。本町分館の成人学校栽培実習講座菜園教室の農地の件ですが、今までは本町3丁目の農地を借りて実施してきましたが地主の意向で使えなくなったので予算を一旦打ち切りました。その後、講師や受講者からの要望があり農業委員会の働きかけにより中町2丁目に新たに土地を約171㎡確保しました。5月31日から受講者と土おこしから収穫までの講座を行う事ができるようになりました。

島田委員長

農業委員会が関わるなど他行政との連携があるというのは公民館活動にとって非常に重要です。

大橋委員

本町分館市民講座「文学とスマイル」は、目的からカルチャーになると思います。

純粹にカルチャー的な講座を今後どうするか検討する必要があると思います。生涯学習推進計画などを見ると、受講後成果を社会に還元するという事を目的とする、とあるので趣味的な講座をどうするか議論して行くべきだと思います。

中嶋館長

カルチャー的なものだけに終わらせないでこれをさらにどう発展させていくのか、企画実行委員や職員と地域づくりへのきっかけとなるよう検討して行きたいと思います。また、次期委員にもその方向を説明していきたいと思います。

大橋委員 社会的役割をどう果たすかが重要だと思います。その点を企画実行委員が認識していることが必要であり、カルチャー的なものだけで終わらないよう検討してください。

島田委員長 色々なきっかけが多様に保証されるのは大切なことです。公民館の役割を果たしつつ、より多くの人々の興味を集めるものが必要ではないでしょうか。

竹内委員 生涯学習推進計画に基づいた企画であるという説明がその場合でできることが必要ではないでしょうか。

大橋委員 公民館基本方針の中での位置づけが重要だと思います。

島田委員長 企画実行委員も含め各公民館からも積極的に公運審に対して意見を出してください。

(2) 公民館の基本方針づくりについて

島田委員長 当日、島田委員長より配付の「公民館事業検討基礎資料」を基に説明
公民館は、住民参加の教育機関であり、利用条件を整えて教育文化事業を自ら実施し、市民への文化活動への助言、協力、援助をし、教育機関としての自律性、一定の見識・力量を持った職員と参加できる市民がいることだと思います。

他市は、個別事業に市民が参加していますが、小金井は全体に参加しています。

中嶋館長 依頼のありました小金井市の組織図について次回までに送付いたします。また、小金井市の公民館の歩みとして「創立50周年記念シンポジウム記録誌」を配付しております。

大橋委員 時代背景として、地域のコミュニケーションが希薄になっている点を入れてもらいたい。

島田委員長 教育機関としての公民館の位置づけを共通認識として、大きく位置づけたい。生涯学習課と公民館との関係、生涯学習課の事業である出前講座との関係等について。また、3頁以降の公民館事業の実際は次回としたい。

5頁IV課題の3企画実施上の問題として、事業別予算の固定化により事業内容の発展がとらえられていない。平成18年度年間の事業計画について知りたい。

中嶋館長 平成18年度公民館予算書を既に委員へ配付しております。

11事業に事業名をつけ、公民館各館がどのような事業を予算化しているかが予算書からわかり易く組み立てられています。また、11事業毎に事業名をつけて取り扱ってきたのは平成15年度まで国の交付金を受け実施報告をしてきた経過があります。当然、措置された予算に基づき各館では企画実行委員と事業を企画立案し、予算執行をしてきております。

田頭副委員長 青年教育事業については、予算が削減されているが理由については。

- 中嶋館長 時代背景から青年教室は参加者が少なくなり、見直しを図り予算の一部は、成人教育事業並びに国際理解関係に予算を措置しました。
- 田頭副委員長 青年講座ではさまざまな苦勞があったと思うが、青年教育分野も現代の重要な課題です。参加者が少ないから予算措置をはずすという決定の前にそのような状況、経過を知り、公運審でも議論を深めたい。
- 中嶋館長 青少年達が将来の公民館利用者になることを考える必要があります。
- 道城委員 今日、携帯電話インターネット等で自宅に居ながら情報を得られる時代となり、よほどの関心を引く内容でないと来てもらえない時代になっている。
- 竹内委員 環境行政との関連で、環境基本計画に公民館との関連が記述されているので、資料として配付してもらいたい。
- 中嶋館長 次回までに資料として用意いたします。
- 島田委員長 第8回審議会を終了いたします。